



# 47 昔遊び

青森県立種差少年自然の家

## ○活動の概要○

めんこやおはじき、こま、竹馬など、日本に古くから伝わる遊びを体験します。



## 1 ねらい

古くから伝わる遊びを通して、祖父母や父母の世代の遊びを知るとともに、友達との交流を深めさせます。

(小学校 生活/社会/体育 中学校 総合的な学習の時間)

## 2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 プレーホール・大ホール 100人以内 (1グループ4~8人程度)  
小ホール 40人以内 ※小・大ホールは内容が限られます  
屋外 (竹馬、たがまわし、輪投げ など)
- ② 期間 通年
- ③ 時間 2~3時間

## 3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

## 4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・特になし	
個人	・特になし	
自然の家	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めんこ</li> <li>・おはじき</li> <li>・こま</li> <li>・竹馬</li> <li>・たが</li> <li>・お手玉</li> <li>・福笑い (ひょっこり、おかめ)</li> <li>・缶ばっくり</li> <li>・けん玉、竹けん玉</li> <li>・輪投げ</li> <li>・ぐにやぐにや凧、ビー玉</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・80枚</li> <li>・600セット</li> <li>・39個</li> <li>・野外10組、館内12組</li> <li>・10セット</li> <li>・40個</li> <li>・各1セット</li> <li>・7セット</li> <li>・各5個</li> <li>・的3台</li> </ul>

## 5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

## 6 活動の流れ

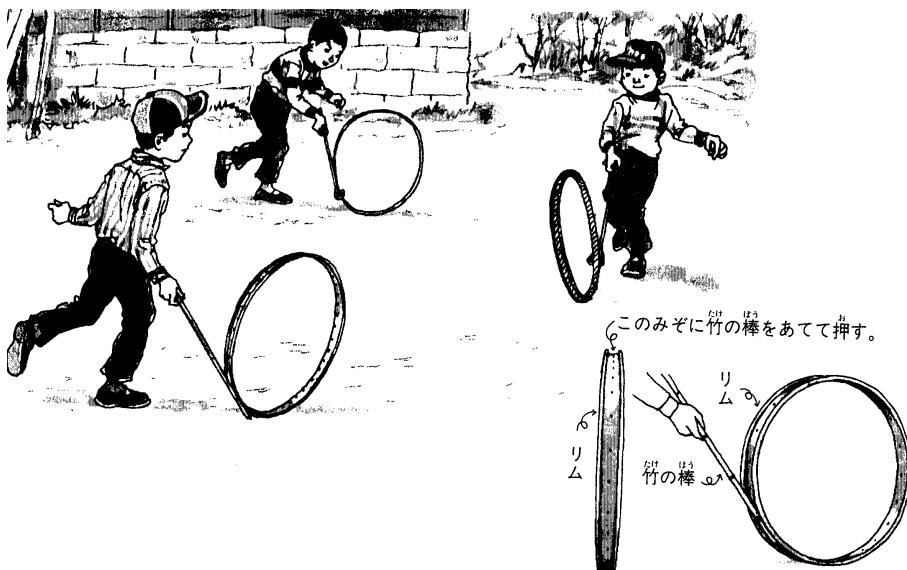
- ① 用具の準備と諸注意
- ② 遊び方の説明・遊び
- ③ まとめ・片づけ

## 7 その他

- ・こまの絵付け (こま回し) 等のプログラムとの併用も可能です。
- ・世代間交流の事前学習としての活用も考えられます。

## 《資料》

### たが回し



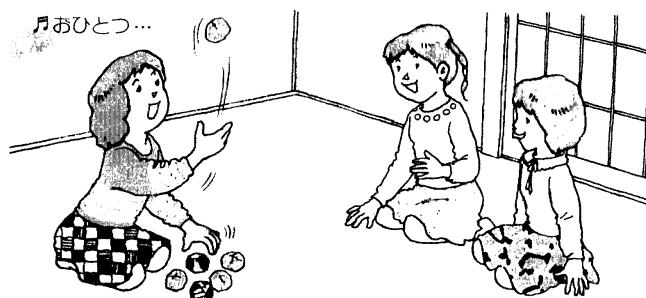
- ① 自転車のリムと竹の棒を使う。
- ② 竹の棒をリムのみぞにあててリムを押しながら、リムが倒れないように走る。
- ・ 目的地を決めて折り返しの競争をする。
- ・ 8の字などコースを作つて遊ぶ。
- ・ チームを作つてリレーをする。

### めんこ



- ① 地面に円や四角を書き、その中にみんなが1枚ずつめんこを入れる。
- ② 順番を決め、1人ずつ交代で行う。
- ③ 自分のめんこでほかのめんこを円や四角の外に出せば、出したものがもらえ、交代せずに続けられる。自分のめんこが外に出たときはアウトで、出したものは円や四角の中にもどして交代する。

### お手玉



- ① 親玉を上げている間に、小玉を一つ取る。
- ② それを繰り返してすべての小玉を取る。すべての小玉を取つたら、落ちてくる親玉を受けて、小玉だけ下におろす。
- ③ 次は、親玉を上げている間に取る小玉を2個ずつにする。
- ④ 取る小玉を、3個、4個と増やしていく。